

会員研修拡大委員会

委員長 成田 圭一郎
担当副理事長 藤田 真吾

1. 基本方針

創立から67年目を数える能代青年会議所は、これまで数多の手法により会員拡大を続けてまいりました。また、昨年度はこれまでにない会員拡大運動により多くのメンバーが新たな仲間となりました。メンバーが増加した今こそ、一人ひとりが地域の先頭に立つリーダーを目指し明るい豊かな社会の実現に向け、メンバー全員が青年会議所を改めて理解し成長すべき時なのです。

まずは、メンバーの青年会議所における意識変革を図るために、新入会員開発マニュアルを利用した研修型例会をおこないます。三信条である「修練・奉仕・友情」や綱領などの理念を改めて理解することからはじめ、Jayceeとしての存在意義を各所属企業の在り方とリンクさせ自身に落とし込むことで、メンバー一人ひとりがJC運動の本質を理解し個人としても成長するきっかけを掴むことができると考えます。またメンバーの例会・事業の出席率向上のために、スポンサーシップを意識した取り組みをおこないます。希薄になっているスポンサーシップの重要性とその責任を再認識することによりJayceeとしての意識が高まり、何事に対しても積極的な自らの姿勢が必要だという精神を学ぶことができます。これが結果として出席率向上へとつながっていくことで、LOMの基盤強化となっていくものと確信しております。さらには、未来を見据えた会員拡大をおこなうために、シニアクラブとの連携も視野にいれ、能代山本地域に眠る未来の仲間たちとの出会いの場をつくりだします。この場を共に語り成長しあえる学びの場とし、互いが気づきを得ることによって自身の意識も変わり、永続的な会員拡大につながっていくものと考えます。

最後に、例会・事業を通してメンバー全員が悩みながらも修練を楽しみ、それを突破し決断していける積極性をもったJayceeとなり、LOMがさらに強固な一枚岩となれるよう、委員会一丸となって尽力してまいります。

2. 事業計画

事業名	事業内容	年月	予算
担当例会	新入会員開発マニュアルを利用した例会	2月	5,000円
担当例会	J Cを身近なものとする例会	6月	5,000円
担当例会	アカデミー系研修型例会	10月	5,000円
会員拡大運動	会員候補者へ向けた情報発信	適宜	50,000円
研修事業	講師による研修事業	7～9月	200,000円
交流事業	異業種交流会の実施	通年	10,000円
渉外事業	各渉外事業の窓口対応	通年	10,000円
会員拡大運動	未来を見据えた会員拡大運動	通年	0円

予算会計 ￥ 585,000